

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	2006年にiso14001の取得を行った			3.9			6	7						12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境方針・取り組みについてホームページ上で公開している													12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ													7.2				13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ															12.2	13	14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	(予定)朝礼等で社員への周知を行うなど汚職の防止に取り組んでいく																	16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	(予定)コンプライアンス遵守を行うよう社員への周知や教育を行う																		16
公正な事業慣行	24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	(予定)現在その様な事象はないが、教育や、必要に応じて取得を行っていく												8.2 8.3	9					
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	給与明細や免許等個人情報に関しては鍵のかかる金庫で管理をしている。鍵についての管理者を指名し適切に管理している																		16
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物の使用や取り扱いはしないことを確認している																		16
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスマント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ								5		8		10		12	13	14	15	16	17
	28	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	iso14001の手順書別った事業活動の推進。適切な資格取得者が業務に携わるようしている			3.9											12.4				
製品・サービス	29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からのクレーム対応の整備。クレーム件数の減少につながるよう努めている												9						
	30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6								12	13	14	15	
	31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	不要物を回収し途上国の教育支援を行う事業である「ありがとうございますプロジェクト」を通じ途上国への支援を行っています	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・ 組織体制	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	会社からの騒音について基準値以下を厳守している。飛散防止の推進を行い近所迷惑をかけないよう努めている				4					9		11	12		14	15		17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	定期的な会社周辺のゴミ拾いを行っている。また、「ありがとうプロジェクト」の推進を行っている				4							11			14	15		17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ										8	9		11	12	13			
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社長の思いをポスターや掲示物によって周知。また、朝礼時や社内全体会議において共有している。								8	9								17
	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	アルコール検知を実施し飲酒運転の撲滅を推進している。朝礼や社内会議による徹底																	16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	iso14001の活動における地域社会に悪影響を与える騒音・廃棄物の管理を行う体制を作っている																	16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	顧客との対話を通じ具体的な対応に努めている																	16 17
	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	廃棄物処理の資格の更新を通して正しく管理を行っている																	16
	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	実際に発展途上国などを訪れ、現地の様子を肌で感じて、ありがとうございますプロジェクトを行っていることによりどのような影響があるのかを理解しています。																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	(予定)事業継続力強化計画の策定									9		11		13	13.1			16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	社長の息子が入社し、経験を積んでいる								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバансカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）